

工建たより 2024年 霜月号



四日市市川島町 トリビュートホームWB新築工事①



着々と工事が進められています。

柱や梁だけだったのが屋根瓦や耐力壁材が施工され、家のかたちが出来上がってきました。
図面を見てイメージすることしかできなかった家がだんだんとかたちのなって出来上がって
いく様子は見ていて楽しいですよね♪

« 大工工事① »



屋根垂木を取り付け、屋根の下地となる野地板を一枚ずつ貼っていきます。

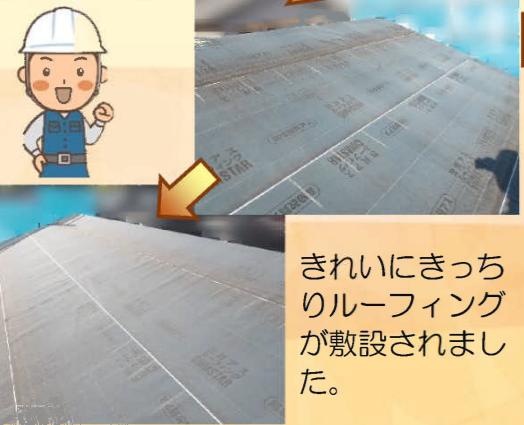
壁となる耐力面材を貼り、ブルーシートで養生しておきます。



« 屋根工事 »



屋根の下地材となるルーフィングを敷設していきます。



きれいにきっちりルーフィングが敷設されました。

« 防蟻処理① »



仮貼りしてあった床下地の合板をすべて捲って、ホウ酸による防蟻処理を行います。

噴霧器を使って土台、根太、大引、柱など必要箇所にホウ素系防腐防蟻剤エコボロンPROを入念に噴霧します。



噴霧後、防蟻処理済のシールに施工日を記入し、柱や大引などに貼って終了です。

基礎天端から1m以上の高さまで噴霧します。

【ホウ素系防腐防蟻剤エコボロンPRO】

エコボロンPROとは、(社)日本木材保存協会の認定薬剤として登録されています。

エコボロンPROは揮発しない無機物「ホウ酸塩」を採用した木材保存剤です。

ホウ酸塩は揮発・分解しないため、流水に晒されたり、地面に接するというような湿潤環境ではない限り、長期にわたって効果が持続します。農薬系の薬剤の様に5年ごとの再処理は不要ですので経済的なメリットもあります。

また、ホウ酸塩は揮発・蒸発ないのでお部屋の空気を汚すことがなく、シックハウスなどを心配することなく安心して生活することができます。防腐防蟻を適切に処理された木材は、シロアリやキクイムシ等の木材劣化害虫を強力に抑制し、木材腐朽菌に対しても強力な効果があり、カビ菌の繁殖も抑制するので、家自体の長持ちにも繋がります。

四日市市川島町 トリビュートホームWB新築工事②



« 電気設備現場打ち合わせ »



キッチン部の腰壁下地はまだ無いので、床にプレートを貼っておきご説明させていただきます。



お施主様との打ち合わせ前にスイッチやコンセントの位置などが分かるように設置予定場所にプレートを事前に貼っておきます。

お打ち合わせ当日は設計士が図面を基にスイッチやコンセントの位置をご説明させていただき、ライフスタイルに合わせてコンセントの位置の変更や増設したり、図面上ではイメージしにくかった部分を解消していただきました。
併せて固定棚の高さや位置も確認していただきました。

« 防蟻処理② »

現場打ち合わせのために仮貼りしてあった床下地合板に木ウ素系防腐防蟻剤エコボロンPROを噴霧していきます。
弊社社長は「木ウ素系防腐防蟻剤エコボロン認定施工士」の資格を持っているので噴霧器を使って一枚ずつ処理していきます。



« 大工工事② »



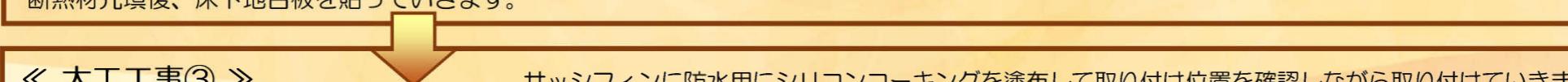
基礎部分に断熱材を取り付けています。



床に断熱材を充填していきます。加工された断熱材を一枚ずつ充填し、根太や大引との隙間を埋めるためコーティング材を充填します。



断熱材充填後、床下地合板を貼っていきます。



« 大工工事③ »



サッシフィンに防水用にシリコンコーティングを塗布して取り付け位置を確認しながら取り付けていきます。

今回サッシの外観色は
1階はプラチナステン

現場にサッシが納品されました。

2階はホワイトをお選びいただきました。



四日市市石塚町 院内内装工事



前号では養生までをご紹介しましたが今号では既設クロス撤去→新設クロス貼り→完工までの模様を一気にご紹介します。
工事完了後には院長先生はじめ、スタッフの皆様に「きれいになった～♪」と大変お喜びいただきました。



« クロス工事 »



« 一時撤去物復旧 »

一時撤去してあったコンセントカバーやスイッチカバー等を復旧します。経年劣化でカバーの色がくすんできていたので、新しいカバーを取り付けました。



« 完工 »

一時撤去物復旧後、養生撤去と清掃を行い、院内内装工事完工です！
きれいに仕上がりましでした(^_^v
来院される患者様にも気持ちよくご利用していただけます。

